

令和2年度 部局経営方針

課かい名	商工観光部	部局長名	黒木 升男	
部局の経営資源	職員数 (人)	現計予算額 (千円)		令和2年度中に策定した計画 (根拠法令等)
	正職員	21	一般会計	2,889,392
	再任用職員	1	特別会計	0
	会計年度任用職員	1	前年度繰越額(千円)	
			一般会計	0
			特別会計	0
総合計画に基づく部局の経営戦略	<p>商工観光部は、地域経済の振興とにぎわい創出に取り組み、「新たな挑戦で活力ある産業が育ち、元気な人が集うまち」づくりを目指します。</p> <p>○商工業振興分野 「日向市中小企業・小規模企業振興基本条例」や「細島港を核としたグランドデザイン」「物流拠点づくり戦略ビジョン」などの各種計画に基づき、関係機関と連携しながら、産業の集積や中小企業の振興、雇用の創出、人材育成等の施策を実施し、地域経済の活性化や元気なまちづくりに取り組みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 企業の人材育成の支援や経営力の強化を図ります。 (2) 日向市産業支援センター「ひむか-Biz」及び「しごと創生拠点」による継続的な支援により、中小企業等の「強み」を生かした売上げの向上を図るとともに、起業者育成にも取り組みます。 (3) IT関連をはじめとした優良で魅力的な企業立地の促進及び地元企業の成長、発展により、多様な職業、就業が選択でき、若者・女性が活躍できる環境づくりを推進します。また、企業が必要とする人材を確保するために、都市部からのUIターン促進や質の高い人材の育成に取り組みます。 (4) 「細島港を核としたグランドデザイン」「物流拠点づくり戦略ビジョン」に掲げる基本方針や計画等を踏まえ、重要港湾細島港の物流機能の強化・効率化の推進や新たな定期航路の誘致などに取り組み、物流拠点を核とした産業振興を目指します。 (5) 港を活用した地域のにぎわいづくりのために、魅力ある親水空間の創出に向けた取組を行います。 <p>○観光交流分野 新型コロナウイルス感染症感染拡大により大きな打撃を受けている市内観光関連事業者に対し、事業継続へ向けたさまざまな支援策を実施していきます。 また、収束後は、国内旅行者の旅行需要を十分に見極めながら、まずは、近隣の地域の観光客をターゲットにした「域内観光」を活性化させ、次に隣県、さらには九州管内、そして全国へと、ステップに応じた誘客活動を展開していきます。 さらに、「新しい日向市観光推進計画」の最終年度でもあることから、市民や関係団体等と連携・協力しながら、観光交流を意識した地域を活性化する仕組みづくりのほか、経済への波及効果が期待できる取組を着実に実施していきます。 また、平成29年度に策定した「サーフタウン日向基本構想」の実現化に向け、ソフト・ハード両面の各種施策に取り組みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) アピール力の高い「観光拠点づくり」を目指します。 (2) 多様なニーズに対応した「食の魅力づくり」に取り組みます。 (3) 戦略的な観光情報の発信に努めます。 (4) 観光を支える組織の強化と人材の育成を図ります。 (5) サーフィンや野球など、スポーツを生かした観光交流の拡大を図ります。 			

【成果と課題】

○商工業振興分野

(1)先進企業の認定、優良従業員の表彰、ワークライフバランスへの取組支援を行うなど、企業等の働きやすい環境の整備をサポートするとともに、日向市地域雇用創造協議会による雇用拡大セミナーを開催するなど企業等の雇用の安定・人材育成を支援しました。また、日向商工会議所や東郷町商工会が行う経営指導を支援し、企業等の経営力の強化を図りました。また、コロナ禍により経営に影響を受けた市内の中小企業等に対し、国や県と連携し各種支援策を講じました。

(2)日向市産業支援センター「ひむか-Biz」においては、中小企業者及び小規模事業者に対する販路拡大、新分野進出、課題解決などに向けたサポート、創業希望者に対する伴走型支援に取り組みました。

(3)平成30年度末に細島4区工業団地内に取得した工業用地について、令和2年度に残りの用地を1社へと売却し、市所有の工業用地については完売しました。東郷工業団地の整備については、多額の造成費用が見込まれるほか、交通インフラ面での課題等もあるため、国県への要望を行いながら、整備方針を検討していきます。

若者や女性からのニーズの高いIT関連企業をはじめとした事務系企業の誘致を検証するため、コロナ禍における新たな働き方として注目されるワーケーションの実証実験を行いました。非日常の中で仕事ができる環境面や受け入れ側の市民の対応など、高い評価を受けた一方で、情報セキュリティ面や2次交通対策などの課題も見つかったため、今後の事業推進の中で対応していきます。

(4)「細島港を核としたグランドデザイン」に掲げる中・長期目標を見据えながら、短期目標の達成に向け、関係機関との協議を行いました。また、「国際物流ターミナル(16号岸壁)整備」の早期完成に向けた要望に加え、RORO船専用岸壁整備に向けた要望活動も積極的に行い、令和3年3月、同岸壁は細島港港湾計画へ正式に位置付けられました。

コロナ禍の中にも、物流の効率化に対する助成や効果的なインセンティブの実施など、細島港の競争力強化や利用促進に取り組みました。また、八興運輸(株)の新RORO船への支援として、ふるさと融資に係る保証料補助を行いました。

(5)令和2年度は「細島港商業港地区の活性化に向けた将来構想策定協議会」(平成30年度に県と連携して立ち上げ)において、緑地のトイレ及び駐車場設計に向けた意見交換を行いました。今後は、その他の施設の整備等についても、関係者間で協議していきます。

○観光交流分野

(1)新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言や県外との往来自粛等により、インバウンドや国内旅行需要は激減し、市内観光入込客数は対前年比33.8%減と大幅に減少するなど、地域経済に大きな影響を与えていることから、市内観光関連事業者等に対し今後の事業継続に向けた支援策等を実施しました。

今後、ワクチン接種をきっかけに、国内旅行需要から徐々に回復していくと想定されているため、この反転攻勢の機会を逃すことのないよう、V字回復に向けたポストコロナ観光戦略を令和3年度に策定し、域内観光を意識した差別化したプロモーションや、既存観光地の磨き上げなどを実施し、旅行者の呼び戻しと交流人口の拡大を図る必要があります。

(2)コロナ禍によるイベント開催制限により、日向三大祭りをはじめとする観光イベントはすべて中止され、圏域の地域経済に大きな打撃を与えました。

関係交流人口の拡大や地域経済の活性化に絶大な効果がある観光イベントの開催は今後も欠かすことはできず、引き続き、より安全で安心できる集客力の高いイベントへと磨き上げ、「新しい生活様式」に沿った形で実施できるよう、実行委員会と十分に議論を深めながら活動を支援していきます。

(3)観光協会においては、自主事業として他団体の調査研究事業を受託するなど、経営基盤の安定化を図る取組を進めていますが、コロナ禍により、馬ヶ背観光案内所やまちの駅とみたか物産館等の収益事業も大きく落ち込んでいることから、市の補助を受け飲食店や宿泊施設等の事業継続を支援する取組や、新しい生活様式に対応した誘客コンテンツや域内観光商品の造成を図るなどの緊急事業を実施しました。

今後も国内観光需要の回復を見据えた誘客事業や自主事業、またコロナ禍における新たな収益事業の取組のほか、今後、強みを生かし自走化が図れるよう、引き続き運営経費等について支援していきます。

(4)コロナ禍の影響を受ける中、「サーフタウン日向」として県外からの利用者の多いお倉ヶ浜海水浴駐車場において、安全で安心な環境づくりの一環として検温場やサーモセンサーを設置し、感染防止策や安全対策の徹底に取り組みました。またプロスポーツキャンプの受入れについても、スポーツタウンとしてのイメージの定着と滞在型観光の推進を図るため、本市の恵まれた自然環境や体育施設など、スポーツキャンプ地としての優位性をアピールし、プロ野球・社会人等の野球、プロサッカー等のキャンプ誘致活動を実施してきました。

今年度は、コロナ禍でのキャンプということで、選手・関係者は事前にPCR検査を行うとともに、会場のゾーニングなど感染防止対策を徹底したうえで無観客で実施しました。

総合計画に基づく重点戦略と重点プロジェクト

(商工観光部)

重点戦略								
重点プロジェクト								
基本目標	施策	具体的な施策	予算事業名	所管課	令和2年度の実施内容	進捗状況	取組結果	成果説明書頁数

【重点戦略2】 活力を生み出すにぎわいづくり戦略 若者が魅力を感じる活力に満ちたまちをつくります。								
2-1 魅力を感じる“場所”づくりプロジェクト			令和2年度の実施内容			進捗状況	取組結果	成果説明書頁数
3 産業 振興	3-7 地域を活性化 する観光の 振興	③戦略的な 観光情報の 発信	観光客誘 致推進事 業	観光交 流課	<p>[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、「新しい生活様式」に対応した旅行商品を造成するなど、市内観光関連事業者等と連携し、観光客等呼び戻すための各種事業を展開することで、交流人口の拡大と地域経済の立て直しを図ります。</p> <p>[上半期] 観光関連事業者への支援 ・飲食クーポンの販売 ・市内宿泊事業者への安全対策費の助成</p> <p>[下半期] 域内観光の推進や、多様な媒体を活用し各種事業を市内外に広く情報発信するなど、旅行需要の喚起することで、市内消費の拡大を図る。</p>	完了	<p>新しい日向市観光推進計画の最終年度にあたる令和2年度においては、世界的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、国外からの渡航は制限されインバウンド需要は消滅し、国内においても緊急事態宣言による外出や移動の自粛が要請されるなど、国内旅行も大幅に減少しました。</p> <p>本市においても、国のGoToトラベル事業等に合せ、さまざまな新型コロナ対策事業等に取り組みましたが、結果的に市内への誘客や地域経済の回復には遠く及ばず、令和2年の市内観光入客数等は前年を大きく下回りました。</p>	158
			観光客誘 致推進事 業	観光交 流課	<p>[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の収束を見据えた国内旅行需要の回復や、新しい生活様式に対応した暮らし方の変化など、社会生活が大きく変わろうとしている中、国内の多くの人たちに振り向いてもらい、「訪れたい」「買いたい」「支えたい」「住みたい」など、さまざまなかたちで“関わってもらえるまち”となるよう、本市が持つ地域資源など、多彩な魅力を効果的に発信します。</p> <p>あわせて、本市の魅力や価値をさらに高めるとともに、市民の地域への誇りと愛着を醸成し、“日向ファン”の拡大を図ることを目指します。</p> <p>[上半期] 日向市地域雇用創造協議会と連携した、新たな体験メニューなどの造成</p> <p>[下半期] 多様な媒体などを活用した情報発信ほか</p>	その他	<p>コロナ禍のなか、日向市地域雇用創造協議会と連携した、新しい生活様式に対応した新たな体験メニューなどの開発に取り組み、多様なメディアを活用し、本市の魅力発信に取り組みました。</p> <p>また、日向ファン拡大プロモーション事業については、国の緊急事態宣言や、県独自の緊急事態宣言発出による外出自粛や行動制限等により、事業スケジュールに大幅な変更が生じ、年度内完了が困難となったため、令和3年度上半期の事業完了を予定しています。</p>	158

	3 産業 振興	3-7 地域を活性 化する観光 の振興	⑤スポーツ を生かした 観光交流の 拡大	スポーツ キャンプ 活性化事 業	観光交 流課	<p>[取組内容] 来年度開催予定の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の事前合宿の誘致活動などを積極的に展開すると共に、引き続きプロ野球やプロサッカーチームのキャンプのほか、集客性のあるスポーツイベント等を県や関係機関と連携して誘致し、観光誘客と地域経済の活性化を目指します。</p> <p>[上半期] ・東北楽天の春季キャンプの継続実施やプロサッカーチームのキャンプ誘致に向けた活動の実施 ・社会人や大学チームのスポーツキャンプ・合宿の誘致要望等を考慮した改善計画の協議</p> <p>[下半期] ・プロ球団や社会人チームのキャンプサポート ・みやぎフェニックス・リーグなどスポーツイベントの開催や野球教室などの開催調整</p>	計画どおり	<p>新型コロナウイルスの影響で、東北楽天の春季及び実業団等のキャンプは無観客での開催となりました。</p> <p>ガイドラインに従い徹底したゾーニングや万が一、感染者が出た場合の医療機関等との協力体制や関係する職員等の毎日の健康観察などを行いながら受け入れをしました。</p> <p>また、お倉ヶ浜総合公園に新芝生広場が完成したことにより、サッカーやラグビー等のキャンプの可能性について関係者が現地を訪れる機会が生まれ、誘致に向けた課題、問題点を把握することができました。</p>	162
2-2 元気と活力を生み出す“しごと”づくりプロジェクト						令和2年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果	成果説明書頁数
	3 産業 振興	3-6 企業誘致と 次世代産業 の育成	① 企業誘 致の推進	企業誘致 推進事業	商工港 湾課	<p>[取組内容] 企業訪問や企業立地セミナーへの参加等により、最新の企業ニーズの把握に努めるとともに、都市部からのUIJターンの促進や優良な人材の育成を通じ、新たな企業の誘致や地元企業の発展・成長を推進します。</p> <p>[上半期] 引き続き、細島4区工業団地の取得済みの用地をPRし、企業誘致及び地場企業の事業拡大に取り組みます。</p> <p>また、新たな働き方としても注目されるワーケーションの実証実験に向けた準備を進めます。</p> <p>[下半期] 今後の企業誘致の方向性について、更なる検討を行います。</p> <p>また、ワーケーションオフィス調査を進め、今後の事業化に向けた検証を行います。</p>	計画どおり	<p>細島4区工業団地内市有地について、日向市工業団地分譲要綱の規定に基づき、企業に売却を行いました。</p> <p>○土地売却 307,586千円 (1区画 25,212㎡)</p> <p>工業団地内の市有地が完売したことから、民有地等を活用した誘致に取り組みました。</p> <p>その他、日向市企業立地促進条例に基づき、要件に該当する企業に対し、企業立地及び雇用促進奨励金の交付を行いました。</p> <p>○企業立地奨励金(5社) 42,580千円 ○雇用促進奨励金(5社) 10,700千円</p> <p>ワーケーションオフィス調査業務として、11月に平岩地区で実証実験を行いました。</p> <p>○参加者 13名</p>	152

	3 産業 振興	3-6 企業誘致と 次世代産業 の育成	②新たな産 業の育成支 援	ひむか- Biz運営 事業	商工港 湾課	<p>[取組内容] コロナ禍をはじめとする中小企業が抱える様々な悩みや課題について、専門のコーディネーターによる相談体制を充実させます。また、企業の強みを生かした新たな製品開発や販路開拓の方法など、課題解決の提案や継続的な支援を行い、売上アップや雇用の拡大を図ります。</p> <p>[上半期] 中小企業への売上アップに向けた支援 コーディネーターの報告会、評価会の開催</p> <p>[下半期] 中小企業への売上アップに向けた支援</p>	計画どおり	<p>ひむか-Biz、しごと創生拠点のコーディネーターは、年間1,000件を超える中小企業の相談に対応し、売上アップや創業につなげました。</p> <p>その他、しごと創生拠点を活用して、多くのセミナー開催をはじめ、様々なマッチングの取組が行われました。</p> <p>また、ひむか-Bizの利用者アンケートを行い、その結果をもとに事業の更なる充実・改善に向けたコーディネーターとの協議を行いました。</p>	147
2-3 新たな人が集まる“交流”促進プロジェクト						令和2年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果	成果説明書頁数
	3 産業 振興	3-7 地域を活性 化する観光 の振興	①アピール 力の高い 「観光拠点 づくり」 商工施設管 理運営費	観光拠点 施設整備 事業 その他の 観光施設 等管理運 営費	観光交 流課 都市政 策課 市街地 整備課	<p>[取組内容] 「新しい日向市観光推進計画」の基本方針であるアピール力の高い拠点づくりを推進するため、外国人観光客等の誘客を見据えた観光トイレの洋式化等の整備・改修に取り組み、観光客の利便性向上を図ります。</p> <p>[上半期] トイレ建設に係る国庫補助金の要望、関係機関への各種申請・調整、施設詳細設計の実施</p> <p>[下半期] トイレの建設工事の実施</p>	計画どおり	<p>国庫補助事業を活用し、馬ヶ背茶屋及び黒田の家臣のトイレを洋式化することで、観光客の利便性の向上が図られました。</p>	161
			⑤スポーツ を生かした 観光交流の 拡大	サーフト ウン日向 推進事業	観光交 流課	<p>[取組内容] 新型コロナウイルス感染症の収束を見据えた国内旅行需要の回復や、新しい生活様式に対応した暮らし方の変化など、社会生活が大きく変わろうとしている中、まずは国内の多くの人たちに、更に「サーフトウン日向」としての認知度を高める手段を検討しながら、新たな交流人口の拡大と移住者の増加を目指します。</p> <p>[上半期] ・サーフスポットモニタリング調査 ・サーファー等に対し感染防止対策の徹底啓発</p> <p>[下半期] ・サーフトウン日向プロモーション活動 ・クロスメディアなどを活用した情報発信</p>	その他	<p>新型コロナウイルス感染症拡大予防対策として、一時的にお倉ヶ浜海水浴場駐車場を閉鎖する対応を実施しました。閉鎖解除後は検温所を設置し、ビーチハウス内には、サーモセンサーを設置したほか、各海水浴場のビーチハウス音響設備を活用した感染症予防策の注意喚起アナウンスの実施や、啓発看板の設置など啓発にも努めました。</p> <p>また、検温所を設置したことで、利用台数の把握、県外者の来市状況を把握することができました。</p> <p>ヒュー！日向HPにおいては、ライブカメラによりリアルタイムに波情報の提供やPR動画の配信したほか、インスタグラムなどで日向の観光地情報等を発信しました。</p>	163

その他に取組む重点事業

(商工観光部)

基本目標	施策	具体的な施策	予算事業名	所管課	令和2年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果	成果説明書頁数
3 産業振興	3-4 商工業の振興	①活力ある 商業の振興	商工会議 所等運営 補助事業	商工港 湾課	<p>[取組内容] 日向商工会議所や東郷町商工会と連携し、経営指導体制(経営相談・講習会の開催・金融斡旋・記帳指導など)の充実に加えて、コロナ禍における緊急経済対策を図ります。</p> <p>[上半期] ものづくり補助金、特定創業支援事業の申請に関する指導・助言など</p> <p>[下半期] 創業塾の開催、確定申告に係る記帳指導など</p>	計画どおり	日向商工会議所、東郷町商工会に対し、事業補助金及び中小企業相談所設置補助金を交付し、商工業者への経営指導体制の充実を図りました。 商工会議所、商工会においては、各種制度補助金の申請支援、起業創業に対する支援、確定申告の記帳指導、コロナ禍における緊急経済対策に関する商工業者への情報提供などが行われました。	144
			商工業振 興事業	商工港 湾課	<p>[取組内容] コロナ禍において雇用を守り、中小企業の福利厚生の充実を図るため、「中小企業退職金共済加入促進事業補助」を行います。また、「優良従業員」や「優良企業」の表彰・認定等を行います。 さらに、技術技能の伝承を図るため、「技能まつりの開催支援」、「優れた技能者の認定」を行います。</p> <p>[上半期] 各支援補助金の助成</p> <p>[下半期] 表彰・認定の実施 各支援補助金の助成</p>	計画どおり	「中小企業退職金共済加入促進事業補助」を行い、中小企業の福利厚生の充実を図りました。 また、「先進企業」の認定や「優良従業員」の表彰を行い、働きやすい環境の整備や従業員のモチベーション向上に向けた機運の醸成に努めました。 なお、コロナ禍により、「技能まつり」は開催中止となりました。	146
		②高度な技 術力を生か した工業の 振興	地場産業 振興事業	商工港 湾課	<p>[取組内容] コロナ禍を踏まえた新たな地場製品の販路拡大の在り方を検討します。</p> <p>[下半期] 耳川流域展示即売会の開催や、物産振興協会の開催する展示即売会の開催支援を行うとともに、地場製品の海外や県外への販路拡大の支援を行います。</p>	その他	コロナ禍によるイベント自粛に伴い地場製品の販売機会が減る中、宮崎市での展示即売会を検討していましたが、コロナ感染拡大により開催することができませんでした。 なお、地場製品の海外への販路拡大を支援するため、次年度の商談会開催に向け、関係団体との協議を進めました。	150

3 産業振興	3-4 商工業の振興	②高度な技術力を生かした工業の振興	地場産業振興事業	商工港湾課	<p>[取組内容] コロナ禍において、来年度に開催延期となった国民文化祭に合わせ、「はまぐり基石まつり」の開催準備を図り、基石産業の活性化と囲碁文化の普及拡大に取り組みます。</p> <p>[下半期] 基石祭り・囲碁サミットの開催準備を行うとともに、日向はまぐり基石の情報発信に努めます。</p>	その他	<p>前年度に引き続き大会規模を縮小して「はまぐり基石まつり」を開催する予定でしたが、コロナ禍により開催することができませんでした。</p> <p>一方で、基石産業及び囲碁文化の普及啓発を目的に、市内小学校(1校、4年生)でのオンライン授業を行いました。</p>	150
	3-5 雇用の確保と創出	①就業の場の確保と雇用の創出	日向市地域雇用創造協議会に要する経費	商工港湾課	<p>[取組内容] 厚生労働省の「実践型地域雇用創造事業」に取り組み、雇用の創出・拡大を図ります。また、実施主体である日向市地域雇用創造協議会が円滑に運営されるよう、支援を行います。</p> <p>また、今年度は3か年事業の最終年度となるため、次期事業の継続について検討を行います。</p> <p>[上半期] コロナの時代を見据えた雇用環境に対応したセミナー等の開催計画を策定し、円滑な事業の遂行を目指します。</p> <p>[下半期] 予定しているセミナー等を開催し、効果測定を行います。また、次期事業の継続について検討します。</p>	計画どおり	<p>雇用拡大・就職促進に資するセミナーを開催し、求職者のスキルアップ、事業主の事業拡大を支援しました。</p> <p>また、就職説明会を開催し、求職者と事業者とのマッチングの場を設けました。</p>	148
			就業支援に要する経費		商工港湾課	<p>[取組内容] コロナ禍の影響を受けた雇用の回復・維持及び就業機会の創出のための支援や情報の提供を行い、雇用環境の改善と若者の定着を図ります。</p> <p>[上半期] 就職に関する総合情報サイト「るーくる」を運営します。</p> <p>[下半期] 高校生を対象とした就職支援事業を実施します。</p>	計画どおり	<p>就職に関する総合情報サイト「るーくる」を運営することにより、市内の求人や住まいなどに関する情報を提供し、コロナ禍の影響を受けた方への就業機会の創出や移住希望者の定着を図りました。</p> <p>また、高校生の就職支援として、高校生就職準備セミナーの開催に向け、開催を希望する市内高校と協議を進めていましたが、コロナ禍により中止になりました。</p>

5 社会基盤	5-5 港湾機能の 充実と活用	①港湾の整備	重要港湾 整備事業	商工港 湾課	<p>[取組内容] 国、県はもとより、関係機関や地元との更なる連携を図るとともに、港湾協会等を活用し、細島港の整備と機能の充実を推進します。</p> <p>[上半期] 関係機関や地元等と連携し、国、県に対して令和3年度予算の要望活動に取り組みます。</p> <p>[下半期] 岸壁整備の事業化・早期完成に向け、更なる要望活動を行います。</p>	計画どおり	<p>細島港16号岸壁整備について、事業2年度目である令和2年度分の県負担金60,000千円を支出したほか、その他の事業に係る県負担金を支出しました。</p> <p>○細島港 改修(重要)事業 【事業概要】※県事業 ・事業費 C=25億円 ・事業期間 H31~R5 ・令和2年度負担金 60,000千円</p> <p>○その他事業負担金 85,600千円</p>	154
		②物流体制とポートセールスの強化	物流対策 事業	商工港 湾課	<p>[取組内容] 横須賀市や大阪府、大阪市などと連携を図り、定期航路の維持や新規航路の実現に向けた協議・検討を行います。</p> <p>港運事業者や関連団体と連携し、インセンティブの充実を図ることで、物流の効率化やモーダルシフトを推進します。</p> <p>[通年] 都内での県港湾セミナーへの参加 貨物集荷奨励補助金の交付 船舶給水料金負担金の支出</p>	計画どおり	<p>貨物集荷奨励補助金等を活用して、貨物の集荷や物流効率化を支援しました。</p> <p>荷主を直接訪問してのポートセールス活動や港湾セミナーについては、コロナ禍により実施できませんでした。</p> <p>○貨物集荷奨励事業補助金 12,025千円</p>	155
		②物流体制とポートセールスの強化	ふるさと 融資事業	商工港 湾課	<p>[取組内容] ふるさと融資制度を活用して設備投資を行った民間事業者の事業資金のうち、同事業者が民間金融機関と締結した連帯保証料について、年額の1/2の助成を行います。</p>	計画どおり	<p>○ふるさと融資物流等支援 事業補助金 3,500千円</p>	151

5 社会基盤	5-5 港湾機能の 充実と活用	②物流体制 とポートセー ルスの強化	細島港を 核とした 日向地域 産業の総 合的活性 化推進事 業(ソフト 事業)	商工港 湾課	<p>[取組内容] 本市と延岡市、門川町で組織する「宮崎県北部医療関連産業振興等協議会」における医療関連産業の振興を目的とした各種支援事業実施のため、負担金を支出します。 また、細島工業団地周辺企業の防災対策の一環として、引き続き、牧島山整備・保全を行います。</p> <p>[通年] ・宮崎県北部医療関連産業振興等協議会の事業計画の承認及び県補助金の活用 ・牧島山整備に係る業務委託締結及び協働による避難路除草・保全作業等の実施</p>	計画どおり	<p>延岡市、門川町と連携して、医療機器等事業化・参入促進事業等に取り組みました。</p> <p>○宮崎県市町村間連携支援 交付金事業負担金 3,432千円</p> <p>○企業防災推進事業業務委託 (牧島山避難路の舗装・除草) 1,199千円</p>	153
			みなとオ アシス推 進事業	商工港 湾課	<p>[取組内容] みなとオアシスほそしま協議会を中心に、県や地元団体、企業等と連携して、「細島港商業港地区の活性化に向けた将来構想」に基づく取組を推進します。 また、「みなとオアシス」九州ブロック協議会の設立に向けた協議に参加し、地域間連携に取り組みます。</p>	その他	<p>コロナ禍により活動が制限され、計画していた事業を実施することができませんでした。</p>	156
—	市施設管理 運営費	商工施設管 理運営費	日向地区 ひとつの づくりセ ンター管 理運 営費	商工港 湾課	<p>[取組内容] 技能者や中小企業の人材育成の拠点である日向ひとつのづくりセンターと連携し、ものづくり技術の向上や技能の継承など、様々な講座や研修などを充実させ、中小企業の安定した経営基盤づくりを支援します。 また、インキュベーション施設・夢プラザの運営により、創業支援を行います。</p> <p>[上半期] 講師室のエアコン修繕 センターの機能を活用した職業訓練や各種ビジネスセミナー等の開催促進(通年) インキュベーション施設・夢プラザの運営</p> <p>[下半期] センターの機能を活用した職業訓練や各種ビジネスセミナー等の開催促進(通年) インキュベーション施設・夢プラザの運営</p>	計画どおり	<p>(一社)日向地区中小企業支援機構に施設の管理を委託し、併せて施設の補修を適宜行うなど、施設が適切に利用できる体制を整備し、各種職業訓練やビジネスセミナー等を充実させることができました。</p>	355

行財政改革大綱に基づく行動計画

(商工観光部)

大区分	中区分	小区分 (実施項目)	所管課	令和2年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果
1. 地域経営の推進	1. 市民にわかりやすい市政情報の発信	1. 情報発信の充実	商工港湾課 観光交流課	[取組内容] ①市民に信頼される人材づくり ②「報告・連絡・相談」の徹底 ③タイムリーでアピール度の高い情報の発信 ④チームワーク・組織力を強化、美しい職場づくり(交通安全) ⑤適正文書管理の推進(ファイリングシステムの徹底) ⑥各種調査等の回答期限の厳守	計画どおり	市ホームページや広報誌を通じた情報発信の際に、複数人で内容確認を行うなど、わかりやすい情報発信に努めました。 また、通常業務における「報告・連絡・相談」の徹底に加え、毎朝のスケジュール確認や定期的な部内定例会議を開催し、業務の効率化を図りました。
	2. 効率的な行政経営の確立	13. 広域連携の強化 14. 事務事業の効率化 15. 組織力の強化 16. 文書管理の適正化				
	3. 人材の育成・活用	17. 職員の意識改革				
3. 持続可能な財政基盤の強化	1. 経営視点に立った財政運営	28-①.(株)日向サンパーク温泉の経営健全化	観光交流課	[取組内容] これまでの赤字経営に加え、コロナ禍に伴い急速に経営が悪化し、今後もその影響が懸念されることから、採算性が見込めない赤字部門である温泉館を休館することで、経営の健全化を図るとともに、急激に落ち込んだ利用者を回復するために、国、県等と一帯となって、観光誘客などの支援を行う。 [上半期] 温泉館休館に向けての、議会对応、予算措置等を行うとともに、温泉館以外の施設での経営健全化に向けた検討・準備を行う。 [下半期] 休館する温泉館の今後のあり方を検討するとともに、急激に落ち込んだ利用者を回復するために、国、県等と一体となって、観光誘客などの支援を行う。	計画どおり	令和2年9月末をもって、赤字部門である温泉館を休館するとともに、民間譲渡により温泉事業の経営継続を図るための公募を行いました。 しかしながら、コロナ禍の影響等により応募者がいなかったことから、再公募の時期や公募条件等の見直しを検討する必要があります。 また、(株)日向サンパーク温泉の経営安定化を支援する目的で、補助金の交付や長期貸付金の貸付を行うとともに、誘客を図るために、大型遊具及びドッグランの整備を繰越事業により行うこととしました。

		<p>28-③.(株)東郷町ふるさと公社の経営健全化</p>	<p>東郷地域振興課 観光交流課</p>	<p>[取組内容] (株)東郷町ふるさと公社の経営健全化を図るために、コロナ禍に伴う減収分の補填を行うとともに、急激に落ち込んだ利用者を回復するために、国、県等と一体となって、観光誘客などの支援を行う。 また、有効活用がなされていない牧水庵を民間へ貸し出すことで、交流施設全体の観光誘客及び活性化を図る。</p> <p>[上半期] (株)東郷町ふるさと公社へ減収分の補填を行うとともに、牧水庵を有効活用するための条例改正(普通財産への変更)を行い、民間への貸し出しを行うための、公募及び契約の締結</p> <p>[下半期] 急激に落ち込んだ利用者を回復するために、国、県等と一体となって、観光誘客などの支援を行う。</p>	<p>その他</p>	<p>今年度はコロナ禍に伴う減収分を補填したことで、経営の健全性が保たれました。 牧水庵の有効活用については、条例を改正し、民間への貸し出しについて公募を行いました。優先交渉者の辞退により、再公募を余儀なくされました。 再公募においては、応募者がいなかったことから、条件等の見直しを検討する必要があります。</p>
--	--	--------------------------------	--------------------------	---	------------	---

部局経営方針に掲載されていなかった新型コロナ対策事業等の取組

予算事業名	事業内容	進捗状況	取組結果	成果説明書頁数
[新型コロナ対策]ワーケーション等受入体制支援事業	ワーケーションなどの「新しい生活様式」に対応した、サテライトオフィスやコワーキングスペースなどの労働形態の受入環境整備を行う事業者等に対し、整備に係る経費を一部助成する。	その他	複数の事前相談はありましたが、コロナ禍により整備決定までは至りませんでした。(テレワーク交付金事業として、令和2年度繰越事業で予算化済み)	-
[新型コロナ緊急経済対策]中小企業等雇用維持支援事業	国の雇用調整助成金の申請手続等を行う中小企業等を支援するため、中小企業等を対象とした無料相談会の開催や、専門家による申請手続等を依頼する経費の一部を助成する。	完了	コロナ禍により、休業手当等を支給する中小企業等が、国の雇用調整助成金を活用するにあたり、専門家による無料相談会の開催と社会保険労務士等に申請事務を委託した際の経費に対する助成を行いました。	451
[新型コロナ対策]中小企業等応援給付金給付事業	コロナ禍により売上が急減している市内の中小企業等に対し、給付金を支給することで事業継続を支援するとともに、本市経済の維持を図る。	完了	コロナ禍により経済活動の縮小が余儀なくされ、売上が急減している市内の中小企業等に対し、応援給付金を交付しました。	452
[新型コロナ対策]中小企業特別融資事業	売上高が減少した中小企業等が、宮崎県中小企業融資制度「新型コロナウイルス感染症緊急対策貸付」を受けた場合に、市が利子の全額を3年間補給し、中小企業等の事業の継続を支援する。	完了	県の「新型コロナウイルス感染症緊急対策貸付」により融資を受けた市内中小企業等に対して、3年間の利子補給補助金を交付するにあたり、基金の積立を行うとともに、令和2年度分の補助金を交付しました。	452
[新型コロナ対策]住宅・店舗等リフォーム促進事業	新しい生活様式に対応した住環境や店舗等の改修を促進するため、住宅・店舗等のリフォーム工事費の補助を行う。また、補助を行うことで市内小規模登録事業者等を利用した住宅等のリフォーム工事が促進され、市民の生活環境の向上と地域経済の維持、活性化が図られる。	完了	市内小規模登録事業者等を利用して、市内の住宅及び店舗等のリフォーム工事を行う者に対して、経費の一部を補助しました。	453
[新型コロナ対策]応援消費プレミアム付商品券発行事業	コロナ禍により消費が停滞している市内経済の活性化を図るため、県と連携し、プレミアム付商品券を発行する。	完了	市内店舗等の消費喚起を図るため、プレミアム率30%の応援消費プレミアム付商品券「コロナに負けるな！元気クーポン」(第1弾、第2弾)を発行しました。	453
[新型コロナ対策]タクシーデリバリー事業	コロナ禍により需要が落ち込むタクシー業と飲食業をマッチングし、相互の受注機会を生み出すとともに、新たな飲食形態であるテイクアウトを浸透させるため、タクシーデリバリー事業に取り組む団体等へ実証事業に係る経費の一部を補助する。	完了	市内飲食店からタクシーを利用してテイクアウト商品を発注者のもとに運ぶタクシーデリバリー事業の実証事業を行う「日向市地域タクシーデリバリー協議会」に対し、補助金を交付しました。	454

[新型コロナ対策]休業等要請協力金等交付事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、県からの「接待を伴う飲食店等」への休業等の要請に応じた事業者等に対し、協力金等を支給することで、休業等要請の実効性を高め、感染拡大防止を図るとともに、事業者等の事業継続を支援する。	完了	令和2年7月に県が行った休業等の要請に応じ、対象期間中(8月3日～16日)、自らが運営する食事提供施設の休業又は営業時間短縮を行った事業者等に対し、協力金を交付しました。	454
[新型コロナ対策]営業時間短縮要請協力金交付事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、県が飲食店等へ営業時間短縮を要請したことに伴い、要請に応じた飲食店等に対し協力金を交付する。	完了	令和3年1月に県が行った営業時間短縮の要請に応じ、自らが運営する食事提供施設において、県が指定する対象期間に営業時間短縮を行った事業者等に対し、協力金を交付しました。	455
[新型コロナ対策]中小企業等緊急支援事業	新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく県が行った飲食店等への営業時間短縮要請や、県独自の緊急事態宣言により、飲食店のみならず広範な業種へ影響が及んでいることから、営業時間短縮要請協力金等の支援対象外となる飲食関連事業者やその他事業者のうち売上が減少した中小企業等に対し給付金を支給することで、本市経済の維持を図る。	その他	令和3年1月の県の飲食店等への営業時間短縮要請や県独自の緊急事態宣言による行動要請等の影響により、売上が前年と比較して30%以上減少している市内の中小企業等に対し、給付金を支給しました。	455
[新型コロナ緊急経済対策]飲食店等クーポン券発行事業	新型コロナウイルス感染症による外出自粛などの動きが広がる中、その影響により売り上げが低迷する市内飲食店の事業継続に向けた支援を目的に、飲食店等クーポン券の発行を行う。	完了	みんなで応援飲食クーポン(@5,000円×10,000シート)を発行し、市内飲食店や飲食を伴う宿泊施設等の影響を緩和するとともに、地域におけるテイクアウトの機会を創出するなど、消費を喚起し地域経済を下支えしました。	456
[新型コロナ緊急経済対策]宿泊施設等安全対策事業	新型コロナウイルス感染症の予防及び拡大防止を推進しつつ、本市宿泊施設の経営安定化を図るため、本市宿泊事業者に対し、施設の消毒・除菌など安全対策に係る経費を助成する。	完了	市内31対象施設のうち、申請のあったホテル7、民宿やゲストハウスなど19、コテージ類2の合計28事業所に、施設の消毒・除菌など安全対策に係る経費を助成しました。	456
[新型コロナ対策]地域商業活性化促進支援事業	飲食店等クーポン販売による地産地消テイクアウトキャンペーンや、今後、さまざまな支援事業が実施される期間中において、地元商店や、飲食店等に皆さんが「日向のまちには、商店や飲食店が必要、必ず以前の賑わいを取り戻そう」と自らを鼓舞し、さらには市民に地元消費を喚起するための、地域商業活性化促進用「のぼり旗」等を製作する。	完了	市内飲食店や、飲食を伴うホテル・民宿等による新たな取組を支援するために、地産地消テイクアウトキャンペーンを実施しました。また、キャンペーン参加店舗に地域商業活性化促進用「のぼり旗」を500本、卓上のぼり500枚を製作し配布しました。	457

[新型コロナ対策]観光施設等感染拡大防止対策事業	新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るため、市内観光施設等にサーモグラフィ検温システム等を設置し、来場者に対し常時検温などを実施していく。	完了	市内6つの観光施設等にサーモグラフィ検温システム等を設置するとともに飛沫防止等の物品を配備し、感染予防対策を徹底しました。 また、お倉ヶ浜海水浴場入り口においては、啓発看板や検温所(実施期間:8月7日から11月15日まで、11月27日から3月31日まで)を設置し、来場者に対し常時検温などを実施しました。	457
[新型コロナ対策]交通事業者運行継続支援事業	新型コロナウイルス感染症による経済活動の急速な縮小に伴い、観光関連産業への影響が危惧されることから、交通事業者に対し固定経費の一部相当を支給することで、本市観光まちづくりにおいて二次交通を支えるとともに、市民の安全・安心な生活の移動手段でもある交通事業活動の継続を支援するもの。	完了	対象事業者25のうち、申請のあったタクシー5、バス3、代行運転6、福祉タクシー5の合計19事業所計140台に対し、車両の消毒・除菌など安全対策に係る固定経費の一部を助成しました。	458
[新型コロナ対策]魅力的な滞在コンテンツ造成実証事業	観光庁の「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」実証事業の支援を受け、ウィズ・コロナ、アフター・コロナ期における観光イベントや観光資源をより安全で集客力の高いものへと磨き上げるための方向性調査・検証を行うもの。	その他	県独自の緊急事態宣言発出による外出自粛や行動制限等により、2月開催予定であった実証イベントは中止しましたが、その後の国との協議の結果、次年度に繰り越しての事業が認められたことから、令和3年度に事業を繰り越し実証することとしました。	458
[新型コロナ対策]観光消費喚起事業	アフターコロナ社会を見据え、本市における「新たな生活価値観と旅のスタイル」を提案するなどの総合的なプロモーションを展開することで、新たな関係人口の創出と地域経済の立て直しを図る。 また、ウィズコロナ期において、域内観光商品の造成や市内宿泊を喚起する事業を支援することで、観光消費の早期回復を図るとともに、「新しい生活様式」に対応した新たな観光コンテンツを整備し、本市観光の魅力をさらに高め、広く情報発信する。	その他	国のGoToキャンペーンに合わせ、市内宿泊者に宿泊クーポン(@3000円×10,000シート)を配布することで、市内誘客を図り、観光消費を刺激したほか、マイクロツーリズムを推進する「日向の魅力体験プラン造成促進事業」に取り組みました。さらに、新しい生活様式に対応した観光コンテンツとして、まちの駅とみたかにレンタサイクルなどを配備しました。	459